

第168回 MINERVA ビジネスプラン発表会

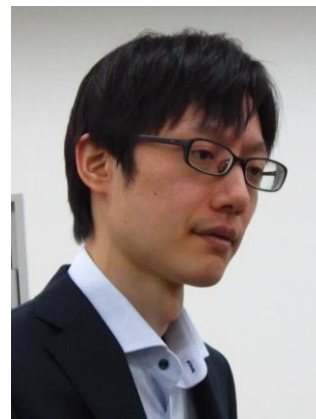
【平成27年6月9日(火)開催 会場:岩崎学園(新横浜1号館8階)】

1. Coaido(コエイド)株式会社 代表者 玄正 慎氏 (<http://www.coaido.com>)

【住所】東京都港区高輪3-19-23 高輪中央マンション701【設立】2014年6月【資本金】1,500千円

【事業概要】病院外心停止が発生して119番通報を消防が受けたとき、スマートフォンの位置情報を利用してその周囲にいる救命ボランティア登録者(医師を始めとする医療従事者)に駆け付け要請ができるシステムを京都大学との共同研究により開発しています。救急車到着までの間に救命ボランティアが心臓マッサージとAEDの使用による適切な一次救命処置を行うことで、そうでない場合に比べて救命率が4倍以上に上昇し、心臓突然死者数を減らすことができます。今期より、行政の支援を受け、複数自治体(消防)で実証実験を開始し、システムを導入する自治体を全国に広げて収益を拡大していきます。その他、位置情報特定技術を活用し、2020年オリンピックに向けた観光ガイドアプリや、O2Oアプリ等を順次開発する予定です。

【コメント】現在、日本の心臓突然死者数は年間71,400人にも上り、しかもその多くが救急車到着前に手遅れの状態になってしまっているそうです。そこで一次救命処置が出来る人を現地に向かわせるシステムを確立したいということでcoaido=co+aid+do(ともにたすける)という社名にされたそうです。日本は世界一のAEDの普及国で公共施設やビル等での設置数は35万台以上にもなります。米国では日本よりもFRシステムが先行しており、周囲の人たちが救命措置をしている映像を拝見させて頂きました。日本でも救命措置がより身近なものになるなら、子供の教育の段階からそういう意識を持たせるのも必要ではないかなと思いました。

2. 株式会社スサインク 代表者 林 幸則氏 (<http://susainc.com/>)

【住所】神奈川県横浜市青葉区青葉台2-8-33-401【設立】2013年10月【資本金】10,000千円

【事業概要】大学病院勤務医や開業医として歯科医療に30年間携わる中で医療のニーズと工学の応用との組み合わせに無限のビジネスチャンスがあることに気づきました。手始めとして、C型肝炎の減少を目的として、今まで見落とされていた手術中のPC操作の衛生面に着目し、手術用PCマウスを発売し特許出願しました。歯科治療とC型肝炎の関連性が明らかとなる前に何とか対策を取りたく共同開発や特許の譲渡からの製品化などによりご支援いただきますようお願い申し上げます。

【コメント】C型肝炎の感染路は過去の輸血や血液製剤の投与、臓器移植、適切な消毒をしない器具を使っている医療行為、民間療法等での感染の可能性があります。現在、カルテのデジタル化、3D情報を用いた治療や手術の一般化に伴い、治療中リアルタイムでPCを使用しながらの治療が不可欠になってきました。特にPCマウスは、水や熱に弱いという問題があるので滅菌処理をするのが難しいというのが現状です。滅菌産業としての市場規模は、2014年に81億ドルを記録し、2015年には91億ドルに達する見込みで、2020年には約119億ドルの規模に成長すると予測されています。



3. 株式会社 MIA(Modern Industrial Architecture) 代表者 守屋 弓男氏

【住所】東京都中央区銀座7-13-6 サガミビル2F【設立】1977年11月【資本金】10,000千円

【事業概要】マルチローター無人ヘリコプター(ドローン)が商用化され、空撮、インフラ監視など様々な分野で活躍しています。商用ドローンの世界市場規模は44億ドル、米国ドローン産業は2020年に1兆円超と予測されています。アマゾン社がドローンによる宅配を計画、DHLも配送テストを成功させ、ドミノピザは宅配を試運転しています。これはモーターの性能向上によって、自重の3~5倍の荷物を運ぶことが可能になったからです。これで災害支援、救急品搬送などドローンの用途が大幅に拡大します。

弊社は永らく建築用スペースフレームの開発を手掛けてきました。スペースフレームは軽量高強度の構造として建築、自動車、宇宙ステーションなど広い分野で使われています。昨年、弊社ではJAXAよりVLBI Gondola用のスペースフレームを受注しました。浮遊する構造体には超軽量で、墜落しても破損しない堅牢さが求められます。CFRP(炭素繊維強化プラスチックパイプ)が最適です。本提案は弊社の経験と実績に基づいた「CFRPスペースフレームの空輸用ドローン」の事業計画です。大手CFRPメーカーと技術提携の交渉中です。

【コメント】当社は10年前にご発表頂いた企業でもあります。当時のスペースフレーム構造(組立部品式構造)を用いて、最近では毎日話題になっているドローンの開発にも着手することになりました。このドローンの製造は、アッセンブリーを組み合わせれば素人にでも簡単に出来るそうです。国内の商用ドローンの市場は2015年に16億円となる見込みで、それ以降も市場は拡大し、2019年に100億円を超え、2020年には186億円に成長すると予測されています。今後、ドローンによる空輸ビジネスは飛躍的に拡大すると思いますが片方で使用方法や安全面、セキュリティ面においてはしっかりしたものを確立して欲しいと感じました。



発表会風景

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第169回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日時:平成27年7月14日(火) 13:30~16:00 (発表後、交流会)

■会場:学校法人岩崎学園 新横浜1号館8階 横浜市港北区新横浜2-4-10

第170回 MINERVA ビジネスプラン発表会

8月は夏休みのため、お休みさせていただきます

■日時:平成27年9月8日(火) 13:30~16:00 (発表後、交流会)

■会場:学校法人岩崎学園 新横浜1号館8階 横浜市港北区新横浜2-4-10

《感想》最近の発表会では新しくご出席頂く方々も増えて参りました。発表企業とのご交流はもちろんでございますが参加者の方々とのご交流も深めて頂ければ幸いです。次回の発表会も面白い技術やアイデアを持った企業が発表する予定でございますので、たくさんの方々にご参加頂ければと存じます。心よりお待ち申し上げます。

NPO法人ベンチャー支援機構 MINERVA

TEL: 045-470-8668

(株)TNPパートナーズ、(株)TNP オンザロード

TEL: 045-470-8088

井汲 美樹